

小松市未来型図書館等複合施設基本計画策定支援業務
プロポーザル審査結果

1. 審査（プレゼンテーション審査）

参加資格を満たした2事業者に対して、審査（プレゼンテーション審査）を行い、最も多く第1位の順位を獲得した事業者を当該委託の受託候補者として特定した。

	A社	B社
第1位順位獲得数	3	2
第2位順位獲得数	2	3
評価得点の合計点	456.25	442.50
平均点	91.25	88.50
順位	第1位	第2位

（評価得点の内訳）

審査項目 （配点）	A社	B社
業務実績・実施体制 （20点×5人）	80.00	80.00
企画提案 （95点×5人）	357.50	346.25
価格評価 （5点×5人）	18.75	16.25
合計 （120点×5人）	456.25	442.50

（審査項目及び評価基準）

審査項目	評価基準	配点
業務実績・ 実施体制	業務の実績	10
	<p>○国又は地方自治体の官民連携事業調査に関する業務の「業務実績数」及び「業務概要」をもとに、本業務で必要な知見、専門的な知識を有しているか評価する。</p> <p>○国又は地方自治体の共創のプラットフォームの企画・運営に関する業務の「業務実績数」及び「業務概要」をもとに、本業務で必要な知見、専門的な知識を有しているか評価する。</p> <p>○公立図書館を含む複合機能を有する公共施設の整備に関する業務の「業務実績数」及び「業務概要」をもとに、本業務で必要な知見、専門的な知識を有しているか評価する。</p>	

	業務の 統括責任者	○統括責任者の「業務実績数」及び「業務概要」をもとに、本業務に必要な知見、専門的な知識を有しているか評価する。	10
	業務の実施 体制	○統括責任者及び実務担当者の「担当業務」及び「国又は地方自治体の官民連携事業調査に関する業務の経験の有無」、「国又は地方自治体の共創のプラットフォームの企画・運営に関する業務の経験の有無」、「公立図書館を含む公共施設の整備に関する業務の経験の有無」をもとに、本業務の履行に向けた適正な人員が確保されているか評価する。 ○「業務実施組織図」及び「体制の特徴」をもとに、本業務の履行に十分な実施体制が確保されているか評価する。	
企画提案	業務の実施 方針の適正 さと提案事 項の有用性	○未来型図書館等複合施設(以下「複合施設」という。)の機能・規模の検討について、具体化の方法、内容等が妥当であるか、独自の提案や追加の提案がなされているか評価する。 ○「知の集積」「地域の歴史文化の集積・編集」機能の方針作成について、方法、内容が妥当であるか評価する。 ○民間施設の機能について、民間事業者への市場調査方法をどのように捉えているか評価する。	20
		○複合施設の整備計画の作成について、方法、内容等が妥当であるか、独自の提案や追加の提案がなされているか評価する。	10
		○複合施設の管理運営・サービス計画の作成について、方法、内容等が妥当であるか、独自の提案や追加の提案がなされているか評価する。	10
		○複合施設の事業手法の検討について、事業の実現に向けた課題、官民の費用分担やリスク分担等に対する調査内容をどのように捉えているか評価する。	5
		○周辺整備計画及び関連整備計画について、事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法をどのように捉えているか評価する。	10

		<p>○対話と活動のプラットフォーム「こまつリビングラボ」の企画・運営について、開催テーマ、開催方法、内容等が妥当であるか評価する。</p> <p>○アドバイザリー会議（仮称）について、開催方法、内容等が妥当であるか評価する。</p> <p>○広報支援について、方法、内容等が妥当であるか評価する。</p>	15
		○官民連携事業実施方針（案）の作成について、方法、内容等が妥当であるか、独自の提案や追加の提案がなされているか評価する。	5
	自由なアイデアによる提案	○自由なアイデアによる提案の有用性を評価する。	10
	業務工程の妥当性	<p>○履行期限内に実行可能な業務工程が計画されているか評価する。</p> <p>○次年度以降の事業プロセスを想定した上で、業務工程が計画されているか評価する。</p>	5
	プレゼンテーション	<p>○プレゼンテーションにおいて、業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられるか評価する。</p> <p>○わかりやすく、説得力のある提案であるか、質疑への応答は適切であるか評価する。</p>	5
価格評価	価格の妥当性	企画提案書と見積内容の整合性が取れており、価格が妥当なものであるか評価する。	5
合 計			120

(審査委員からの評価コメント：審査)

	審査項目	主な評価内容
	業務実績 実施体制	<p>○実績は十分である。</p> <p>○小松市の業務内容と性格が類似し、実績があると評価する。</p> <p>○業務実績で挙げられている事例が大変参考になった。</p> <p>○統括責任者は、本業務に必要な知見や専門的な知識を有していると評価するとともに、業務履行に向けた適正な人員が確保されていると評価する。</p> <p>○責任者の実績もスタッフの経験も図書館関連は十分である。</p> <p>○図書館など公共施設に関する実績が多い。一級建築士や大学教員など専門知識を持った人材が含まれており評価する。</p> <p>○「業務実施組織図」や「体制の特徴」については、本業務の履行に十分な実施体制が確保されていると評価する。</p> <p>○重要である「公立図書館を含む複合機能を有する公共施設の整備に関する業務実績」について、「官民連携事業調査に関する業務実績」や「共創のプラットフォームの企画・運営に関する業務実績」に記入されていた実績と同様の記載がされており、業務実績や図書館の施設規模も小規模な印象を受ける。</p>
A社	企画提案	<p><u><未来型図書館等複合施設の機能・規模の検討について></u></p> <p>○地方の図書館としては、国のプラットフォームを活用することは重要であり評価する。</p> <p>○これまで小松市で進めてきた議論を踏まえた記載になっている。</p> <p>○未来型図書館を、小松市の「ひと」「まち」「こと」へと架け橋を渡す未来型図書「環」として捉えているテーマがわかりやすく、これまでの話し合いをよく理解していると考ええる。</p> <p>○機能・規模を考える上で、多様な検討手段が考えられている。</p> <p>○「知の集積」「地域の歴史文化の集積・編集」機能方針の作成方法について、評価できる。</p> <p>○特に複合施設の機能・規模は、基本計画において非常に重要な事項であるが、具体化の方法や内容について、明確に提案されていない。</p> <p>○民間施設の機能については、民間事業者への「一般的」な市場調査方法が記載されており、具体性に欠ける印象を受けた。</p> <p><u><複合施設の整備計画の作成について></u></p> <p>○施設計画が視覚的でわかりやすくイメージできた。</p> <p>○まちづくりの視点からアプローチされている。</p> <p>○計画作成の方向性と施設計画の「イメージ」が示されている。簡潔でわかりやすいが、もう少し説明があっても良い。</p> <p>○抽象的な表現が多く、一般的な計画作成の方法や内容となっている。</p> <p><u><複合施設の管理運営・サービス計画の作成について></u></p> <p>○市民が創りあげる施設という性格がよく出ている。</p> <p>○運営・市民（利用者）の「共通言語」で記述するという市民に寄り添った考え方は良い。</p> <p>○「リビングラボをプラットフォームとした持続的な市民参加による共創」を核とした提案がなされており、方法、内容とも評価できる。</p> <p>○今年度業務以外に開館後などの提案があると良い。</p>

	<p><u><複合施設の事業手法の検討について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業範囲をあらゆる分野ではなく、職員の「人材育成」に絞り込んでいる点は実現性、実効性の観点から評価できる。 ○地元事業者の参入などによる「小さなPPP」という独自の考え方が面白い。 ○事業の実現に向けた課題や官民の費用分担、リスク分担などに対する調査は、一般的な内容のものとなっている。 ○少しざっくりとした内容に感じた。 <p><u><周辺整備計画及び関連整備計画について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○複合施設が整備される地区に関してよく理解できている。 ○具体的な事業手法の検討方法は無く、一般的な内容のものとなっている。 <p><u><対話と活動のプラットフォーム「こまつリビングラボ」について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期的視野で検討を継続することは重要であり、開催場所として公共施設や商業施設など「まちじゅうでの会場」を設定している点は評価できる。 ○施設を市民が創りあげるとい点がより強調されている。 ○参加者で試行・試作するプロトタイピングの取組みが面白いと感じた。 ○キュレーションの位置づけが考えられている。 ○プロセスイメージが明示されている点は評価できる。 ○リビングラボを中心とした共創サイクルのプロセスイメージが明確化されており、評価できる。 ○広報支援はもう少し具体性のある提案がある方が良い。 <p><u><官民連携事業実施方針（案）の作成について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○条件整理が明示されている。各機能間の連携を意識した要求水準書作りが目指されている。 ○独自提案は無く、一般的な内容のものとなっている。 <p><u><自由なアイデアによる提案について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○共創による施設づくり、まちづくりを支える学びのプログラムは評価できる。 ○市民や民間、市に対してもセミナーで学びの場を創るのは良い。 ○「リベラルアーツカフェ」や「官民連携セミナー」は、一般的な提案であり、有用性に欠ける印象を受けた。 <p><u><業務工程について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○詳細・緻密な工程表となっている。 ○履行期限内に実行可能な業務工程が計画されているが、作業項目が整理されていないことから、明確な工程表ではない。 <p><u><プレゼンテーションについて></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○意欲が高く熱意も十分に感じられた。 ○業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられ評価する。 ○評価に足るプレゼンテーションであった。 ○小松市のことをよく理解している。 ○適切な応答であった。 ○オリジナリティが感じられるポイントはあるが、資料がコンテンツによっては難解でわかりにくい。 ○熱い想いが伝わるが質疑の答えをもう少しコンパクトにすると良い。
--	---

	業務実績 実施体制	<p>○情報や知見が豊富である。</p> <p>○公立図書館の整備に関する具体的な業務として、基本設計や実施設計の業務実績は、十分に確認でき、必要な知見を持ち専門的な知識も十分有していることから、期待できる。</p> <p>○統括責任者の「業務実績」は、本業務に必要な知見、専門的な知識を有していると評価するとともに、業務履行に向けた適正な人員が確保されていると評価する。</p> <p>○「業務実施組織図」や「体制の特徴」については、本業務の履行に十分な実施体制が確保されていると評価する。</p> <p>○実績は十分であるが、業務概要の説明がもう少し具体的であってほしい。</p> <p>○責任者の実績は十分だが、図書館関連事業に関しては、大きな事業を受注しているにしても数は少ない。</p> <p>○本業務のような業務経験のないスタッフが比較的多い印象を受けた。</p>
B社	企画提案	<p><u><未来型図書館等複合施設の機能・規模の検討について></u></p> <p>○最近の図書館等複合施設のトレンドを踏まえた提案となっている。</p> <p>○海外の動向なども踏まえた「文化的な対話の場」としての機能・役割や Park-PFI の事例を踏まえた提案を評価する。</p> <p>○施設の機能・規模について、検討プロセスを明確にしており、具体化の方法や内容が提案されている。</p> <p>○「知の集積」と「地域の歴史文化の集積・編集」機能の方針を区別化し、提案されており評価できる。</p> <p>○民間施設の機能について、「相乗効果を生む相互の連携方針」により、実現する手法が提案されている。</p> <p>○小松市の規模にあった提案と課題などがあるとわかりやすい。</p> <p>○もう少し具体的に小松市に落とし込んだ提案がほしかった。</p> <p><u><複合施設の整備計画の作成について></u></p> <p>○詳細に記述されていて具体的な提案がある点や今の図書館の跡地利用についても提案されている点は評価できる。</p> <p>○資料がとてもわかりやすくまとめられており見やすい。</p> <p>○具体的な「空間デザインコンセプト」が設定されており、独自提案がなされていることから評価できる。</p> <p>○小松市の特徴を活かしたコンセプトではない印象を受けた。</p> <p><u><複合施設の管理運営・サービス計画の作成について></u></p> <p>○施設の安定的な運営を図るため、「小松市公共施設マネジメント計画」との整合性を確保し、蔵書計画、広報計画、収支計画などが提案されており評価できる。</p> <p>○デジタル技術の積極的な活用は管理者・利用者にとっても良い。</p> <p>○公民連携の要素が少ない。</p> <p><u><複合施設の事業手法の検討について></u></p> <p>○官民それぞれの担当分担がわかりやすく、資金調達についても具体的でわかりやすい。</p> <p>○国内先進事例として Park-PFI の実績を有し、整備・運営に係る具体的な事業スキーム・整備要件の整理とその実現性と経済性が提案されており評価する。</p> <p>○詳述されているが、一般論より小松市の場合について具体的に記載してほしい。</p>

	<p><u><周辺整備計画及び関連整備計画について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○最近の図書館等複合施設のトレンドを踏まえた一般的な記載になっている。 ○既存施設の跡地利用は重要な課題なので詳述してほしい。 ○具体的な事業手法の検討方法は無く、一般的な内容のものとなっている。 <p><u><対話と活動のプラットフォーム「こまつリビングラボ」について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催テーマのシティプライドの形成という視点は評価できる。 ○「出張リビングラボ」の提案は評価できる。 ○学校や幅広い人を巻き込む姿勢は評価できる。 ○広報支援のデザイナー配置による作成などはとても良いと思う。 ○「こまつリビングラボ」の企画・運営、アドバイザー会議、広報支援を総合的に提案され、「基本計画」策定のとりまとめについて評価できる。 ○広報支援は具体的な内容が見えない。 <p><u><官民連携事業実施方針（案）の作成について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実施方針案の例示は多彩だが、各機能のつながりの観点も必要。 ○独自提案は無く、一般的な内容のものとなっている。 <p><u><自由なアイデアによる提案について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災の視点は重要である。 ○防災への取組みを盛り込んだ点は良い。 ○「地域防災における図書館」の役割については増していると思われ、避難所としての有効活用が可能な方針を策定することは有効性のある提案として評価する。 ○災害対策は当然重要だが、地震だけでなく津波や洪水なども考慮した具体的なアイデアがほしい。 ○アイデアが少し固い印象を受けた。 <p><u><業務工程について></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実行可能な業務工程となっており、作業項目、ポイントも明確に整理されており、事業プロセスを想定した上で評価する。 ○やや大まかな工程表となっている。 <p><u><プレゼンテーションについて></u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○意欲も熱意も十分に感じられた。 ○プレゼンテーション資料がわかりやすくまとめられている。 ○わかりやすく、説得力のある提案であり評価できるものであった。 ○的確でわかりやすいプレゼンテーションと質疑であった。 ○適切な応答であった。 ○もう少し独自性のあるオリジナリティ（小松らしさ）な提案があると良い。 ○総じて具体性は物足りないように感じた。
--	--